

みやぎの環境

特集

パネルディスカッション「企業における環境管理の実践に向けて」

No. 13



1996

9

俺は捨てない人

仙台市野草園名誉園長 菅野 邦夫

娘が、「今日はゴミ拾いの行事に参加するの、お父さんも行かない」と言う。「行かないよ」と、にべも無い返事。「俺はゴミを拾わない運動をしようと思ってるのだから」。

「お前捨てる者・俺捨てる者」ゴミ拾いをするのは悪いことでは勿論ないが、そのゴミを捨てる者たちは、ゴミ拾いの行事に関係無く、

ホイホイと捨てていく。この「俺捨てる者」たちを無くさなくては、ただの「いたちゴッコ」で、前へは進まない。そこで、ゴミ拾いの行事をするのであれば、全国一斉に、天皇とまでは言わないが、総理大臣をはじめ、国民が一斉に、たったの五分でもいいから、外に出てゴミ拾いをする日と、時間を設定してゴミ拾いをする。自分で拾えば、捨てなくなると思うからである。

チヨビ髭を生やして金縁眼鏡、縞のダブル

のスーツを召した紳士が（金バッジでも付けていそうな）、タバコをくわえて大通りを闊歩して来て、そのタバコの吸い殻を「ポイ」と捨てて行く、なんの抵抗もなく。こういう人にこそゴミ拾いをしてもらわなければ、いつまで経っても「俺捨てる者・お前捨てる者」だ。

「だから俺はゴミ拾いの行事には参加しないんだよ」と、ゴミ拾いに行く朝食での娘との会話である。

缶やタバコの吸い殻のポイ捨て禁止条例などは、「個人の良心に訴えるべき問題で、条例で縛ることに疑問だ」などと、恰好の良いことはかり言う人にも、ゴミ拾いに参加してもらいたい。チヨビ髭の紳士がポイ捨てしたら、社会的信用を損なう行為だとみんなで見守りたい。

CONTENTS

俺は捨てない人 特集◎パネルディスカッション 「企業における 環境管理の実践に向けて」……3 菅野邦夫……2	（せん） 気仙沼 大森・太田高原 柴崎 徹……8 エコライフ 環境家計簿運動のすすめ 読者の声……10	INFORMATION NEWS・環境伝言板 紹介・環境情報センターから……12 見る・聴く・ふれる 不動尊公園キャンプ場……14 まちなみ 仙台市近郊 近江 隆……15
--	---	--

みやぎの環境 第13号



ひまわり

表紙写真：多賀城跡・あやめ園

企業における
環境管理の実践に向けて

アスファルト再生工場

地球環境への関心が年々高まっています。このような中で企業においても環境への取り組みが始まっています。今までの生産して売れば良いという考えから、生産の段階で環境に優しい方法はないものか、また、消費した後で如何に環境に負担をかけないかといった事まで考慮した経営が要求されるようになってきました。これは世界的な流れで既にヨーロッパにおいてはこのための制度もつくられています。

今回は平成八年六月五日の「環境の日」に行われたシンポジウム「企業における環境管理の実践に向けて」を特集しました。企業における環境への取り組みは私達が環境を考えるうえで大変参考になると思います。

パネルディスカッション

「企業における

環境管理の実践に向けて」

司会 それではパネルディスカッションを始めさせていただきます。テーマは「企業における環境管理の実践に向けて」でございます。

最初に、パネリストの皆様をご紹介します。東北リコー株式会社環境安全管理室の大沼信一係長です。大沼さんは、環境管理の責任者として社内での環境フェアの開催や、環境対策を内外にPRするなど熱心に事業を展開されています。また、会社としても、ISO14001（注）の認証取得準備中と、企業としても環境問題に積極的に取り組んでいます。

続きまして、みやぎ生活協同組合の齋藤昭子環境・福祉担当理事でございます。みやぎ生協は、率先して環境管理・監査システムの推進を図り、環境保全型商品や資源回収、リサイクルの普及、廃棄物の抑制に取り組む傍ら、酸性雨、二酸化炭素、水質などの地域の環境測定にも積極的に取り組んでいます。

次に、株式会社ケイカの菅野博好取締役を紹介いたします。菅野さんは社内の環境担当の責任者として、原材料から廃棄物及び放流水など最終過程までの管

理全般に携わっておられます。また、企業としても社内の公害防止計画、エネルギー削減計画などを中心とした環境配慮行動に取り組んでいます。

そして、宮城県再生アスコン協同組合菊地武光代表理事でございます。この組合は県内のアスファルト舗装材の再資源化を目的に一九八八年に創設され、東北地方建設局及びリサイクル推進協議会などから表彰を受けるなど、我国で最も優れた技術として評価されています。

最後になりましたが、コーディネーターはトーンキン教育情報株式会社佐々木勇三郎代表取締役社長でございます。佐々木さんは、企業に対する環境マネージメントシステムの構築のアドバイスや、企業内の環境監査員の教育育成を行うと共に、特にISO14000シリーズに関するセミナーなどを積極的に展開するなど、企業経営の改善の指導者として活躍されており、それでは佐々木さんどうぞよろしくお願いたします。

佐々木 ただ今紹介を頂きました佐々木でございます。本日は環境問題で県内でも大変先進的な活動をされており、四



佐々木 勇三郎氏

- ◎コーディネーター
- ・佐々木勇三郎氏
（トーンキン教育情報株式会社代表取締役社長）
- ◎パネリスト
- ・大沼信一氏
（東北リコー株式会社環境安全管理室係長・技師）
- ・齋藤昭子氏
（みやぎ生活協同組合環境・福祉担当理事）
- ・菅野博好氏
（株式会社ケイカ取締役）
- ・菊地武光氏
（宮城県再生アスコン協同組合代表理事）

つの事業団体の方々にパネリストになって頂きまして、お話を伺いするわけですが、皆様の経験のご披露、情報の提供はこれから環境問題に取り組もうとしている企業の方々に必ずお役にたつのではないだろうかというのを期待して、パネルディスカッションに入らせて頂きたいと思っております。

最初に今年県内でいち早く環境管理システムISO14001に挑戦中という東北リコーさんにお話を伺います。先ず、会社のおよその概況を一言お願したいと思います。

大沼 東北リコーと申しまして、いろいろな事務機器を作っております。例えば、コピー機とか印刷機など製品とその構成部品を作っています。部品では鉄板をプレスで曲げたり、切ったり、丸棒を削ったりした後錆びないように鍍金（メッキ）とか塗装をしています。ただ作るばかりでなく商品の企画、設計、販売までしております。環境に関する取り組みにつきましては先ほど紹介にありましたように現在、環境管理システムISO14001に挑戦中でございます。

佐々木 どうもありがとうございます。では、続きましてみやぎ生協の齋藤さんにお伺いしたいと思います。みやぎ生協では相当前から内部監査という制度を取り入れて、職員の皆さんは環境に関しては非常に活発に活動されているというのを伺っています。先ず、概要を少しお話願いたいと思っております。

齋藤 今佐々木さんから紹介頂きましたけれどもみやぎ生協は一九八三年に設立された生活協同組合法に基づいた組織です。また十五年位にしかならないのですが、合併前の活動を併せると三十五年以上前に運動が始まったとご理解頂きたい

と思います。一九九五年度の組合員数が約四十三万世帯となっております。県内に店舗が三十八ございます。本格的にみやぎ生協が環境問題に取り組みようになったのは一九九〇年でございます。環境と資源を大切にする運動を皆で進めましょうという決議を行いました。その決議に従いまして現在進行しているところでございます。

佐々木 それでは、株式会社ケイイカの菅野さんをご紹介いたします。鍍金という大変難しい環境対策技術を要する工場、素晴らしい管理を現に進めていらっしゃるという伺いしておりますので、いろいろ参考になるかと思っております。先ず、会社の概況をお話してください。

菅野 私どもはご紹介にありましたように鍍金加工業者でございます。現在仙台に三つの工場と岩手県に一つの工場の計四つの工場がございます。ここで電子部品や自動車部品、種々雑多な小物の鍍金を行っております。また、泉工場には研究室がございます。新しい表面加工や公害防止技術などの技術開発に積極的に取り組んでおります。

佐々木 それではもうおひと方、宮城県再生アスコン協同組合代表理事の菊地さんを紹介しますが、実はお伺いしましたら、菊地さんのところではまさにエコビジネスそのもののお仕事をいらっしゃるといふことで私個人といたしましては大変感銘を受けた次第でございます。お仕事の自身の紹介を兼ねながらここに到った経緯などを詳しくお話し頂ければと思います。



大沼 信一氏

菊地 アスコンとは何だろうとおっしゃる方も多いかと思っておりますが、これはアスファルト、コンクリートの略称でございます。ですからアスファルトコンクリートの再利用をやっている協同組合というふうにご理解ください。組合は平成三年に協同組合法の規定によって知事より認可を頂戴しました。組合のエリアは宮城県一円でございます。ここで発生するアスファルト廃材を頂戴し、それをリサイクルいたしましたして責任を持って元の所に戻す。これが私達に与えられた仕事でございます。

平成八年三月で三十五万トンを作りサイクルさせて頂くことができました。裏を返せば三十五万トンの山を崩さないですんだといふことでございます。更に我々の目指しているものは一回使ったものをどうしたらより安全なもの高品質なものに作り替えていくかといふことでございます。研究の結果劣化したコンクリートに再生添加材を加える事により新品より



も三倍も強いアスファルトを作ることに成功しました。今は半永久的に再生利用する方法の研究に取り組んでいるところでございます。

佐々木 どうもありがとうございます。では、ケイイカさんに少し詳しく環境に関連した技術の開発、マネージメント等についてお話を伺いたいと思っております。社長さんが鍍金は資源を守ると言っておられますように、大変環境に配慮した取り組みを行っておられると聞いております。

菅野 私どもの環境に対する考え方は従来、公害防止ということを中心に有害物質をいかに外に出さないかという観点で進めてきました。しかし、昨年、経営方針の中に快適な暮らしと資源を大切に、豊かな社会環境づくりに貢献する個性ある企業を目指すことが盛り込まれました。徹底した省エネ、省資源活動のために具体的に五つの重点項目を選定しました。これをそのままにしておきまじななかか進行しませんので七月には中間報告、十二月には内部の発表になります。活動結果の発表会等も企画しております。

注 ISO14000シリーズ
ISOは国際標準化機構(International Organization for Standardization)の略語。
ISOでは工業製品に対して国際的な標準や規格を作っている。ISO14000シリーズは環境管理全般を対象とする国際規格の総称であり、一九九六年七月に制定された。そのうちISO14001は「環境マネージメントシステム」の利用者に対する指針で、会社等で環境システムを構築する場合の必要事項が記載されている。

ます。

また、これから早急にやらなければならぬこととして鍍金に有害物質を使わないという方向を検討しております。一例をあげればハードクロムという硬度が高くて耐磨耗性の部分にはなくてはならないものなのですが、これは今までクロ



齋藤 昭子氏

ム鍍金によって作られています。クロム鍍金には六価クロムを使わなければなりません。これはご存知のように非常に有害な物質です。六価クロムを全く使わない形がないかと検討したところ、これに代わる方法として無電解鍍金という方法が非常に注目されています。これは電気鍍金より幅広い機能を出すことができます。これですといろいろな合金が簡単にできますので、タングステン等の合金でハードクロム並みの硬度が出せます。無電解鍍金に使用した液も酸化が進むと廃棄しなければならぬわけですが、この寿命も電気透析膜によって三十から五

十倍に延ばそうという研究も行っていきます。このようにより環境に配慮した形で仕事を進めているというのが実状でございます。

佐々木 どうもありがとうございます。今のお話は製品の開発そのものが環境対策に直結していて非常に分かりやすいと申しますが、それなりに大変なご苦労がおりになるだろうと思います。

趣きが変わりますが、みやぎ生協さんは消費者と直結したところで非常に素晴らしい組織を持って活動しておられます。全部をお伺いする事はできませんが、環境対策について優れたものをいくつか事例を含めてお伺いいたします。

齋藤 昨年から環境管理、環境監査制度を導入いたしました。今年初めて内部監査の報告書を監査委員会から出して頂きました。ここで一番強調されていたのが職員の環境教育の強化ということでございました。また、私どもがリサイクル運動



菊地 武光氏

を始めた頃のトレイやアルミ缶、牛乳パックの回収状況を見ますと汚れたまま回収ボックスに入っていたり、牛乳パックを開いて持ってきたりという例が見られました。でも今はきれいな状態で回収されております。これはメンバーの参加意識の向上によるものと考えられます。年間、牛乳パック二百八十七トン、アルミ缶十七トン、トレイ三百八十七トンを回収し、資源として生かしています。

ところで、来年四月からは容器包装リサイクル法が施行されますが、私どもはこれがうまくいくか大変心配しています。たとえば、宮城県でペットボトルのリサイクルに取り組んでいるのは古川市を中心とする広域事務組合だけなので、小型ペットボトルが解禁になったりしてまたこの容器が増えることを考えるとペットボトルメーカーに先ず、回収・リサイクルのルートをきちんと確立し、資源の問題に責任をもって対応して欲しいと願わずにはいられません。

佐々木 ありがとうございます。東北リコーさんは先ほどの話にもありましたように環境管理システム導入について、今まさに挑戦中ということですが、色々な問題とかご苦労がおりかかると存じますが、これからという方々のためにも、是非、今ご苦労されていることをお話し頂ければと思います。

大沼 はい。わかりました。それでは東北リコーの取り組みということでお話しをさせていただきます。今まで公害防止というどちらかというと個人的な仕事が多かったと思います。環境監査システムを



アスファルト再生研究室

導入しますと、会社全体の仕組みのなかでこうやろうという内容を作ってそれに沿ってやっていく。ですから、全社員の活動になると理解して良いのかなと考えます。当社の取り組みとして、先ずは法を守るということで排水基準、廃棄基準に自主基準を設けてこれを守るようにしています。それと廃棄物については有害廃棄物、一般廃棄物ともかなりたくさん出るのですが、これらについては適正処理を行い、それができたら量を少なくしようということで進めています。また、再利用、再資源化するために徹底して廃棄物の分類を行っています。

本題の環境管理システムISO140



「環境の日」ゴミ拾い

01についてですが、これを理解するのはかなり大変でした。内容も英語を翻訳したもので解釈に難しい部分もたくさんあり、また、どんな業種にも適用するというので、具体的な事があまり書かれていないようです。しかし、今までの感覚ですと、「守ってね。」で済まされていた事がこれからは標準を作り、標準通り仕事をして又計画に基づく改善を行

い、その結果をきちんと記録しておかなければならない。この辺が今までと違って大変な大仕事になるのではないかと思われまます。
佐々木 ありがとうございます。県のなかでも先進的事例としてご紹介頂きました。今後のご活躍を期待いたします。みやぎ生協さんでは職員にゴミの分別の教育を大変熱心にやっておられるとお聞



菅野 博好氏

きました。が、一般の消費者、行政、学校教育等に要望、ご意見等がございませんか。
齋藤 今のゴミ問題について一般の生活者の方の意識は高いし、よく分別回収やリサイクルを実践していると思います。ただ、なかなか守れない人が二割くらいいるようです。実は今日は環境の日でしたので、八乙女駅から私どもの本部まで二キロくらいゴミを拾ったのですが、職員と組合員ですごい量の紙ゴミや空き缶、空きビンを拾いました。一番多かったのがタバコです。日本では歩きながらのくわえタバコ、車からのポイ捨ては当たり前。本当にあきれてしまいました。それで、これは家ではきちんとやるのに、事業所ではいい加減になる。このへんの風土と関係があるのではと思われました。

佐々木 ありがとうございます。時間が丁度定刻になって参りました。今日はいろいろな事業所で取り組んでいる事例をお話し頂いたわけですが、ゴミ問題一つにしましても分別を徹底していくといった取り組みが環境対策の第一歩だと思います。ドイツでは小さな子供がゴミを七種類に分別しているという話も聞いております。本日のシンポジウムを地球環境問題解決に向けた企業のあり方、環境に配慮した企業の姿勢の参考にして頂ければ幸いです。



環境監査風景

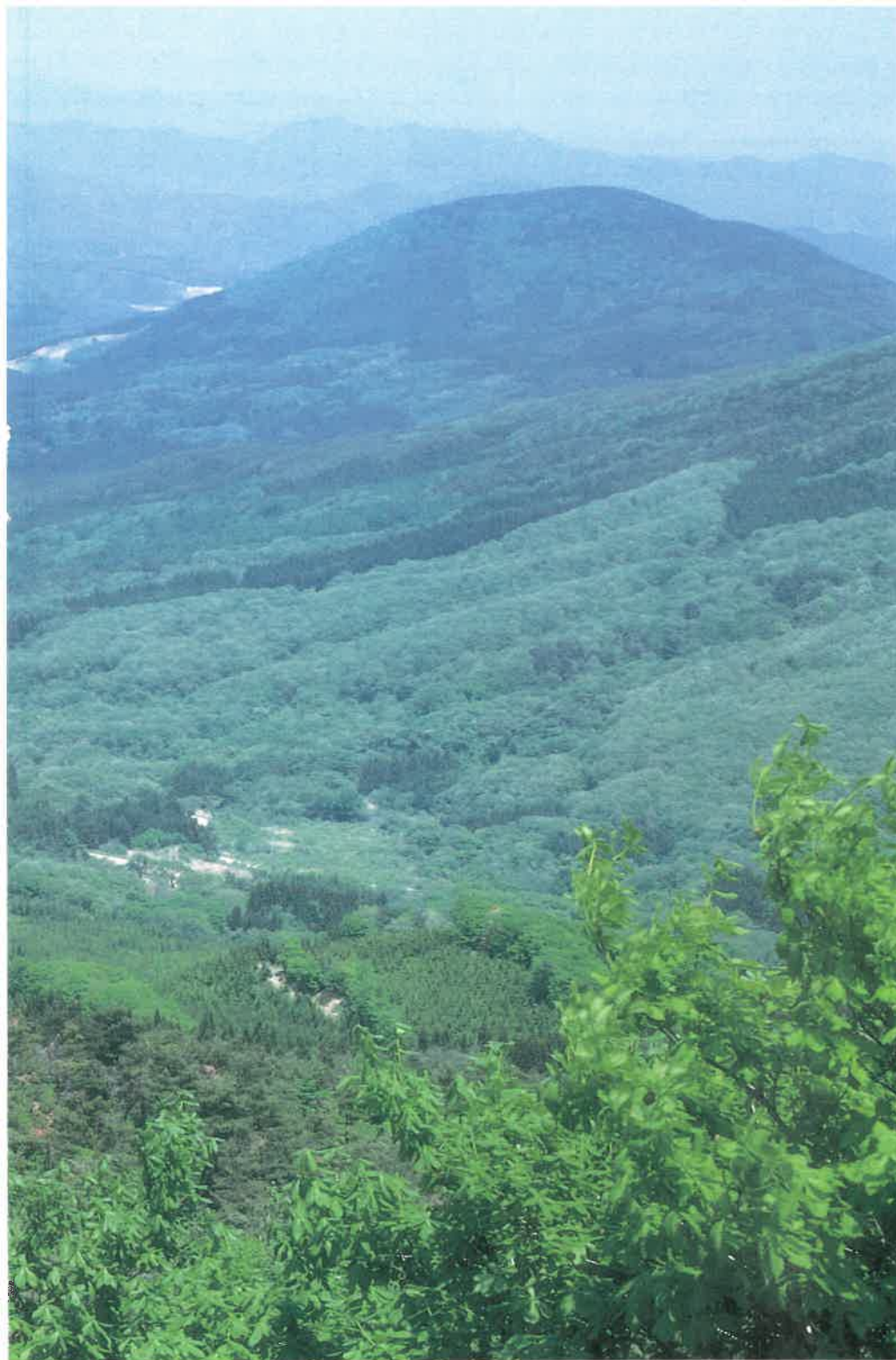
氷河期の軌跡を残す

大森・太田高原

— 気仙沼 —

(財)宮城県伊豆沼・内沼
環境保全財団研究室長

柴崎 徹 (文と写真)



二十一のU字谷、右奥の山は手長山



太田山（手前）と室根山（右奥）大森山より



大森・太田高原全景・矢越山より
左より熊山、徳仙丈山、大森山





この春は、偶然が重なって、ひと月に三度も大森・太田高原を訪ねることになった。私の好きなどころである。気仙沼の山々は、どこも魅力的だが仙台からは遠い。いつでも気軽にいけるような距離ではない。

大森・太田高原というのは、岩手との県境に聳える大森山（七五六メートル）と太田山（六八五・六メートル）を中心とする高原の意、ダイダと呼ぶところが印象的だ。この中には、ツツジの名所徳

仙丈山や、熊山・黒森山・愛宕山や手長山が連なっている。手長山は、手長・足長の巨神が海の魚や貝を採って食べたという山である。

この高原は、全体が平均して高い。しかも、固い花崗閃緑岩からできている。地球が冷えた氷河期には、おそらく万年雪が覆い、北斜面にはそれなりの氷河が発達していたと考えられている。二十一年の広大なU字谷や矢越山の北の斜面は、雪や氷によって静かに削られた地形

であろう。

故に私が、この大森・太田高原にしばしば登りたくなるのは、単にツツジの名所だからではない。緑なすたおやかな山々に囲まれたU字谷の中に、私の知らない氷期の軌跡を読みとる楽しみがあるからである。

● 交通案内 ●

JR南気仙沼駅から宮城交通バス羽田行きで三〇分。終点下車。車では石巻から国道四十五号を南気仙沼へ。羽田方向に入り、上羽田を経て登山口に駐車。



上昇気流に乗って翔ぶハヤブサ、大森山山頂にて



太田山(手前)と室根山(右奥)大森山より

環境家計簿運動「環境庁版」のすすめ

環境にやさしい暮らしを実践するために、私たちが具体的にできることを紹介するこのページでは、前号まで、滋賀県大津生協の環境家計簿や宮城県環境行動プランなど、いくつかの提案をしてきました。今回は、今年六月に環境庁が作成した環境家計簿を紹介します。

「地球環境問題」：私たちの生活とは無関係の、遠い世界の話のようですが、実はそうではありません。毎日のくらしの中で、例えば、朝起きて顔を洗うとき、湯沸かし器のお湯を出しっ放しにする、朝ごはんの味噌汁を流しに捨てる、マイカーに一人で乗って通勤するなど、私たちのなげない行動ひとつひとつが、地球の環境に負担をかけ、悪い方向へと導いているのです。

地球環境問題の中でも、特に地球の温暖化については、国際的に緊急の課題として取り上げられ、各国で対策の強化が図られつつあります。地球の温暖化が進むと、海面上昇で海に沈む島が出たり、食糧危機や大規模な災害、熱帯の病気の北上などが心配されているからです。



簡単、月別環境家計簿!

申込先
〒102 東京都千代田区九段南 4-7-24
(社) 環境情報科学センター
家計簿係
(Tel.03-3265-3916)

項目	CO ₂ 排出係数	1ヶ月目			2ヶ月目			3ヶ月目		
		使用量	排出量	金額	使用量	排出量	金額	使用量	排出量	金額
電気 (kwh)	0.12 ×	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円
都市(LP)ガス (m ³)	0.64 (1.8) ×	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円
水道 (m ³)	0.16 ×	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円	メーター	(kg)	円
灯油 (ℓ)	0.69 ×		(kg)	円		(kg)	円		(kg)	円
ガソリン (ℓ)	0.64 ×		(kg)	円		(kg)	円		(kg)	円
アルミ缶 (本)	0.05 ×		(kg)	円		(kg)	円		(kg)	円
スチール缶 (本)	0.01 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
ペットボトル (本)	0.02 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
ガラスビン (本)	0.03 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
紙パック (本)	0.04 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
食品トレー (枚)	0.002 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
ごみ (kg)	0.24 ×		(kg)			(kg)			(kg)	
合計			(kg)	㉑		(kg)	㉒		(kg)	㉓
1ヶ月の家計節約額		㉔-㉑	円	㉑-㉒	円	年間節約見込み額		(㉓-㉑)×6	円	

この家計簿の使い方

- 電気、ガス、水道については1ヶ月分のメーターもしくは請求書で調べてください。
- アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、ガラスビン、紙パック、食品トレーはリサイクルに出さずに捨ててしまったものを数えて使用量欄に記入してください。
- 排出係数に使用量をかけ算して、排出量欄に記入してください。この合計があなたのご家庭から出されている二酸化炭素の量です(炭素換算)。
- 二酸化炭素の排出量を10%減らすことをめざして、3ヶ月チャレンジしてみましょう。この表に掲げられていること以外にも二酸化炭素を出すことにつながる場合があります。独自のエコライフを工夫してみましょう。



地球温暖化の原因は、空気中の二酸化炭素(CO₂)など温室効果ガスの濃度が増えることにあります。特にCO₂は、石油などの燃料を燃やすときに大量に出るため、私たちの消費生活が豊かになるに従って、CO₂の排出量が増えており、その伸び率は工場などからの排出量の増加率を大幅に上回っており、大きな問題となつていきます。

私たちの暮らしから生じるCO₂は、家庭での電気、ガス、ガソリンの使用を控えることでかなり減らすことができます。また、水の節約、資源のリサイクルなどが進めば、下水処理やごみ処理のエネルギーを減らすことができます。さらに、CO₂を減らすための工夫は、他の様々な環境問題の解決にもつながり、家計の節約もできるなど一石二鳥にも三鳥にもなります。



この環境家計簿では、各家庭でどれくらいどの二酸化炭素が排出されているか、どうすればどれくらいそれを減らせるのかを、わかりやすく定量的に捉えられるとともに、何円節約できたかが分かるようになっていきます。デイリータイプ、ウィークリータイプ、超簡単版と三種類のタイプを揃え、用途に併せて選択できます。さあ、あなたも今日からこの環境家計簿で、地球と仲良くなる暮らしを実践してみませんか。

読者の声

毎回掲載されているきれいな風景写真は、一服の絵をみているようで楽しみです。

普段、何気なく見慣れている風景も視点を変えて見ると新鮮な感じがします。日替りにしていることと違つた素晴らしい写真をこれからもお願いします。

(柴田町・主婦)

行政が力を入れ、声を大にしても国民一人ひとりの心が美しくならなくては環境の破壊は止めようもありません。心を美しくする一番手近で誰にでもできることは庭に草花を育てることです。花を愛する心は地球を愛する心につながり、道行く人の心にも自然を愛する心を語りかけます。「各戸に花を」を提言したい。

(仙台市・食堂経営)

野鳥、森林、草花等を育てている自然を私たちはつくしめ、大事にしていかなければと思つております。特にブナ林の伐採等、林野庁の方針もあるようですが、是非残していただけないでしょうか。

(古川市・会社員)

水も資源であることがはっきりしている昨今、私は風呂水を洗車、農作業で汚れた機械等の洗い、庭の散水、植物の水補給に無駄なく使用しています。最近、コイン洗車機が目だつて多くなつてきましたが、手間いらずで洗えるからでしょう。節水の心がこれからの水資源と環境を守っていくのではないのでしょうか。

(迫町・農業)

宮城県には鑑賞することのできる庭園が少なく残念です。仙台市にも緑は増えましたが花がありません。花は取られる由。公衆道徳をやかましく言う必要があるでしょう。これはバスの中の松葉杖の人に席を譲らなかつたり、新幹線の席取りを子どもにさせたりすることとも関係がありそうです。(仙台市・団体職員)

野も山も、そして街路樹のけやきも緑の美しい季節となりました。小冊子を毎回楽しみにしており、生涯学習サークル等の教材として活用させて頂いております。環境問題は、一人ひとりの生き方であり、人づくりが大切だと今つくづく考えております。

(多賀城市・生涯学習推進員)

十二号の「隠されたバスベクトイブ」登米町一を興味をもって読みました。私は仙台市若林区に住んでいるので、田町一南鍛冶町一三百人町と柵型の道をよく通っています。我が地区も昔はこうだったのかと思いました。

(仙台市・公務員)



ハッチョウトンボ
山元町こどもエコクラブ
「はっぱあず」
山下小学校 5年 鈴木悠生

NEWS

石巻・環境フェアが
開催されました。

六月の環境月間に合わせ、多くの市民の皆さんに環境について興味をもってもらい、環境保全の大切さを知ってもらえるよう石巻・環境フェアが六月三十日に石巻市中央公民館で開催されました。開会にあたり資源回収優良団体の表彰が行われ、ひき続いて石巻工業高校化学部による北上運河の水質調査の結果発表、石巻市環境審議会委員の佐々木豊先生の「植物から見た石巻の自然」と題する講演が行われました。



今年のフェアは展示コーナーに多くの団体や大学、企業から出展があり、内容も各種の環境破壊、水質浄化システム、空き缶のリサイクル等を解説したパネルの他に環境壁新聞入賞作品、廃油石鹸、生ごみ堆肥容器等が、展示され、子供達も家庭から持参した空き缶

回収機に入れてティッシュペーパーをもらったりして家族ぐるみで楽しんでいました。同時にタンクス、冷蔵庫、自転車などのリサイクル製品の抽選会やリサイクルバザーも開かれ女性にも大変好評でした。また、地球環境基金にもたくさんのご協力を頂きましたことを心から感謝申し上げます。

NEWS

水環境フォーラム'96が
開催されました

水環境フォーラムは、水環境保全活動の推進を図るため、毎年六月「環境月間」の行事の一環として開催されます。今年は長崎県佐世保市において開催され、その中で、地域における活動等を通じ水環境の保全に顕著な功績のあった方々に贈られる「水環境賞（環境庁水質保全局長表彰）」の表彰式があり、県内からは『河南町新田町内会（河南町）』と『六・七郷堀浄化推進協議会（仙台市）』が受賞されました。

NEWS

環境保全活動アドバイザー
が新たに委嘱されました

今年四月に、環境保全活動アドバイザー十八名が新たに委嘱されました。環境保全活動アドバイザーとは、環境についての勉強会等に出向き、講師として出前講座を行う環境関係の有識者・専門家集団です。専門は、地球環境全般や身近な生活排水・ごみ問題、リサイクル、自然観察など、教員や行政の経験者、民間で長年活躍されて

いる方等、豊富な人材を揃えています。講師への旅費・謝礼は無料です。

町内会やPTAの会合など、環境講座の企画がありましたら、お気軽に窓口（市町村の環境公害担当課、保健所環境公害・衛生課）までお問い合わせください。

伝言版

「エコみやぎ'96仙南」の
お知らせ

みなさんと一緒に地球環境問題を考えるイベント「エコみやぎ」が、今年も十一月に仙南地域を中心に開催されます。テーマは、「いのちの歌がこだまする一夢はばたけ！地球の森に」。メインイベントは、オープンしたばかりの仙南芸術文化センター（えずこホール）で、イルカのトークショーやアースミュージカルが予定されています。ご来場をお待ちしています。

・メインイベント（入場整理券が必要）
日時 十一月六日（水）午後一時から四時三〇分まで
場所 仙南芸術文化センター（えずこホール）
内容 エコトークショー
（イルカ、浅野宮城県知事他）
エコクイズ
アースミュージカル
坪田愛華「地球の秘密他」
・サブイベント
親子自然観察ワークショップ
十一月三日
蔵王町「ことりはうす」

伝言版

第三回全国環境教育
フェアのお知らせ

十一月十三日から十五日までの三日間、文部省、県、県教育委員会の主催で、全国環境教育フェアが仙台市内を中心に開催されます。全国から、環境教育に携わる教員、研究者等が一同に会し、環境教育に関する事例発表や研究協議、現地研修を行う他、一般参加ができる講演、パネルディスカッション等が予定されています。併せて、こどもエコクラブの発表会や環境教育に関するポスター、写真、パネル、視聴覚教材等の展示も行われます。環境教育に興味のある方、実践に携わっている方など、ふるってご参加ください。

・一般参加イベント
日時 十一月十三日（水）午前一〇時から午後四時四十五分まで
場所 仙台市民会館大ホール
内容 講演北野大氏「環境問題と私たち」環境教育の成果発表、パネルディスカッション、アトラクション等
お問い合わせ先 県教育庁指導課
☎〇二二二二二二二二六六三

紹介

豊かな海を守り、

育てるために

— 志津川湾漁業研究団体連絡協議会 —

昭和五十六年から志津川町内の二つの漁協の青年部が中心になり、志津川湾の漁業について検討する協議会を設立し、毎年ヒラメ、クロソイなどの中間生育、放流を行い、作り育てる漁業を実践してきました。

平成七年の集まりの中でこれからの漁業を考えていくうえで海を守るために山に木を植



えようという話題がでて植樹が始まりました。

これは上流に豊かな森林を作ると、そこから流れ出た河川水がプランクトンや海藻を育て、周辺の海を豊かにすることが分かっていたためです。

平成七年四月に町内の山林を無償で借り受け、会員と漁業関係者ではじめてブナの苗が植樹されました。平成八年四月には町内の一般の人達、婦人会にも一口千円で参加を呼びかけ、更に近くの小学校の一年生全員を招待し、参加者百二十人によって町内の山林〇・五ヘクタールにブナの苗百二十本、シラカバの苗二百本が植えられました。協議会ではこの事業を町の行事として定着させ、毎年継続して実施していきたいと考えています。

このために解決しなければならない問題もでてきました。現在、山林を無償で借用してありますが、今後造林、保育費用の負担が大きくなっていくと思われることです。広葉樹の保育には十年間は年二回の下刈をしなければなりません。また、このまま同じ面積を造林していくにはきちんとした造林計画をたてる必要がありますが、植樹団体の負担が大きくなるような行政機関の協力もお願いしたいとのことでした。

今後検討すべき課題もたくさんありますが、豊かな地域環境作りと、生活の基盤である海を守るためにこの運動をいっそう拡げていきたいとお話でした。

(T, K)

▼連絡・お問い合わせ先

〒九八六〇七 志津川町戸倉字戸倉三番地
志津川町戸倉漁業協同組合
電話 〇二二六―四六―九二一一

環境情報センターから

新しいパネルをつくりました

環境情報センターでは、子供たちが簡単にできる自然観察に関することを「みやぎの環境」エコライフのページで紹介してきましたが、大変好評を得たので、今回、パネルとして作成しました。

内容は、二十一世紀を担う子どもたちが自然とふれあい、仲間と交わり、楽しむ体験を通じて自らの能力をきたえ、感受性を養い、豊かな精神活動を育み、自然への親しみや愛情を醸成し、人間とのかかわりを知覚させるものです。

一、自然と遊ぼう。二、自然のなかで五感をつかおう。三、秋の草木と遊ぼう。四、実験してみよう―酸性雨―。五、野鳥のくる庭をつくってみよう。六、スタ



―ウォッチングをしてみよう。七、炭で川をきれいしよう。の七枚一組で環境に関する展示会や地域の各種行事等に利用ください。サイズはいつでもB1版(約新聞紙四ページ大)で、アルミ枠、吊り下げ用鎖が付いています。



〒983
仙台市宮城野区幸町4-7-2
宮城県保健環境センター内
宮城県環境情報センター
TEL 022(257)7181 内線29
利用時間/月～金曜日、午前9時
から午後4時まで
休館日/土・日曜日、祝日、年末
年始(12月29日～1月3日)
交通/仙台市営バス 保健環境センター・たばこ工場前下車すぐ
宮城県総合衛生学院隣り

丸森町 不動尊公園キャンプ場

葉のざわめき 鳥のさえずり 川のせせらぎ
 声がする ワクワクの森

宮城県最南端に位置し、南西から北東に町を二分するように阿武隈川が流れ、阿武隈山地の北端にある水と緑の輝く丸森町。この町の中心部から五キロメートルほど南に下がると、優れた自然環境や文化材を有し、丸森の風土を象徴するような阿武隈渓谷県立自然公園の内川・岩岳地区内に、不動尊公園があります。

この公園内にキャンプ場（敷地面積約二、五ヘクタール）を設け、コテージ（ログハウス風バンガロー）八棟、テントサイト八十張、炊事棟二棟、トイレ二棟、管理棟一棟を平成四年度に整備拡張しました。

キャンプ場内にはさらさらと内川が流れ、丸森の自然が体感でき、ヤングからファミリーまで気軽に利用することができ、野外活動施設です。

また、公園内に四面マルチ映像で丸森の自然を楽しめる展示コーナーや水車のある「丸森町自然ゆうゆう館・天水舎」などがあります。

花見の春（四月～六月）
 長い冬が終わって、待ちかねた春の到来、森では二斉に木々が芽を吹きだし、水と緑の七変化の始まりです。
 アウトドアの夏（七月～九月）
 暑い日差しのもと、森のなかには涼しい風が吹き抜け、子供たちが集まりだし、にぎやかな丸森のシーズンがスタートします。
 祭りの秋（十月～十一月）
 木々が色づき、赤とんぼが舞い、森にエネルギーが充満する季節となります。紅葉、いも煮会、黒べこ祭りなどで多くの人が訪れ、秋の自然を満喫できます。



来、森では二斉に木々が芽を吹きだし、水と緑の七変化の始まりです。
 アウトドアの夏（七月～九月）
 暑い日差しのもと、森のなかには涼しい風が吹き抜け、子供たちが集まりだし、にぎやかな丸森のシーズンがスタートします。
 祭りの秋（十月～十一月）
 木々が色づき、赤とんぼが舞い、森にエネルギーが充満する季節となります。紅葉、いも煮会、黒べこ祭りなどで多くの人が訪れ、秋の自然を満喫できます。

ガイド

■仙台から

- 列車で約1時間 仙台駅よりJR東北本線 槻木駅乗換阿武隈急行 丸森駅下車
- 車で約1時間30分 仙台より国道4号線 槻木より国道349号線利用

お問い合わせご予約は
 不動尊公園キャンプ場 ☎(0224)72-2646



■ご利用料金

キャンプ場入村料	500円/1人1泊 300円/1人日帰り	温水シャワー	200円/1回
テント持ち込み料	600円/1張1泊 300円/1張1日	コテージ使用料	4人用:10000円/1棟1泊 5000円/1棟休憩 8人用:14000円/1棟1泊 7000円/1棟休憩
貸しテント使用料	2000円/1張1泊(日帰りを含む)		
貸毛布使用料	300円/1枚1泊(日帰りを含む)		

※30人以上の団体については10%、50人以上の団体については15%の範囲内でキャンプ場入村料の割引あり。
 ※コテージ宿泊利用時間は、午後3時から翌日午前10時まで。
 ※コテージ休憩利用時間は午前10時30分から午後2時30分まで。
 ※駐車場は約200台まで収容可能。

都心の離散としての沿道開発—仙台市近郊

均質化される風景

東北大学工学部教授 近江 隆

都市といわず農村といわず、どの地域も同じ風景に染めていく巨大な力が日本を席巻している。都市から離れて別の地域に旅しているのに、また同じ風景に出くわす。孫呉空にとつて手のひらである。沿道開発という名の開発が作り出す風景のことである。車社会が作り出したこの風景は地域だけでなく、買い物、レクリエーション、食事、遊びの形態を変え、情報、行為、文化において均質化された世界を現出させた。

ここでは形態は一つの言語である。人々は建物の形を遠くで視認した瞬間に建物の機能と名前を思い浮かべることができる。車のスピードに合わせて人の判断を導く手段が形態である。建物に特色がだせなければ広告塔である。迷うことなき風景である。

沿道開発は都心と郊外の図式を大きく変えた。団地という村々を串刺しのようにつなげていくこの開発は、街も村もつくりえない機能社会である。土地に縛られない普遍的な世界に広がるこの力は、都心の空洞化を呼び起こし郊外の都市的様相を強める。人々はこれら沿道開発を行動によって結び合わせることでよって一人一人異なる都市をつくっていくのである。



看板で埋め尽くされる道路景観

交通

●仙台北環状線吉成、仙台バイパス（国道4号線）



建物の形態は言語である



街をつくろうとする意志



アキアカネ